

進路だより

群馬県立しらがね特別支援学校
9月号
令和3年9月24日

◆高等部の校内就業体験・校外就業体験を行いました。

高等部では、校内および校外の就業体験を行いました。新型コロナウイルス感染症蔓延防止に伴う健康観察期間として実施された分散登校により、校内就業体験は当初の予定を1週間繰り下げて、9月13日から24日の日程で行われました。木工室・陶芸室・多目的スペース・ラーニングの4カ所に分かれて、事業所からの受注作業や軽作業を行いました。

また、2、3年生は校外就業体験も行いました。こちらも新型コロナウイルス感染症の影響で、急遽中止や延期となってしまった事業所もありましたが就業体験に参加できた生徒はそれぞれの課題をしっかりと意識し、体験できました。

保護者の皆様には、体調管理や送迎等に御協力いただき、ありがとうございました。



◆デュアル認定証交付式（7/19）を行いました。



事業所で働く体験を継続することで、職場における望ましい態度の定着を図る「しらがねデュアル」の認定証交付式が行われました。作業学習での働く姿や日常生活での過ごし方等の様子を教師が観察し、「より一層の働く力を身に付けられる」と選抜されたメンバー（9名）で構成した作業グループです。10月から就労継続B型事業所ブルーオーシャンにて作業を行う予定です。デュアルメンバーとして、「自分の課題解決に向けて取組み、働き続ける社会人」を目指し、一人一人が目標を持って、日々の活動に励むことを誓う場として交付式を執り行いました。緊張感の漂う中で、一人一人が認定証を受け取り、決意表明をし、意気込みを語ってくれました。